

社会資本総合整備計画

事後評価書

令和06年04月01日

計画の名称	鳴門市宅地耐震化推進事業（防災・安全）													
計画の期間	令和04年度～令和07年度（4年間）										重点配分対象の該当	○		
交付対象	鳴門市													
計画の目標	甚大な被害が発生するおそれのある大規模盛土造成地において、第2次スクリーニングを行い、その結果をもとに、事前対策工事を必要に応じて検討していくことによって、安全・安心なまちづくりを目指す。													
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		54	A	54	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R4	R5	R7
1	優先度の高い大規模盛土造成地（5地区9断面）の変動予測調査を実施し、結果を公表する。 第2次スクリーニングの結果（大規模盛土造成地）の公表率を指標とする。 公表箇所／対象地	0%	55%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	鳴門市	直接	鳴門市	-	-	大規模盛土造成地の変動 予測調査	第2次スクリーニング（9断 面）	鳴門市	■	■	■	■		54		-
											小計						54		
											合計						54		

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
社会資本総合整備計画の事後評価として鳴門市で実施	令和6年3月
	公表の方法
	本市ホームページにて公表
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	優先度の高い大規模盛土造成地について、2断面の変動予測調査を実施、滑動崩落の可能性は低いと判断された。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	
安全性確認の継続を行う	

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	55%		
	最 終 目標値	100%	経過観察中の断面や、地元調整がつかなかった断面があるため
	最 終 実績値	22%	